

令和3年度 決算書関係資料

主要施策執行状況



青森県南津軽郡大鰐町

目次

1	議会事務局		
○	ペーパーレス化事業	1	
2	総務課		
○	過疎地域自立促進特別事業基金積立金	2	
○	地域情報通信基盤整備事業	2	
○	弘前地区電算共同化推進事業	2	
○	ペーパーレス化事業	2	
○	衆議院議員選挙費	2	
○	常備消防費	2	
○	非常備消防費	3	
○	消防ポンプ自動車購入事業	3	
○	災害対策事業	3	
○	大鰐町地域防災計画修正業務委託事業	3	
○	避難所感染予防対策等備蓄用品購入事業	3	
○	公債費	3	
○	病院事業会計補助金	3	
3	企画観光課		
○	土地開発公社健全化対策事業	4	
○	地域生活交通事業	4	
○	久吉ダム水道企業団補助金	4	
○	ふるさと納税推進事業	4	
○	移住定住促進住宅整備支援事業	5	
○	住民参加型まちづくり事業	5	
○	事業者緊急対策支援事業	5	
○	団体等販売促進緊急対策事業	5	
○	冬季観光促進事業	5	
○	事業継承推進事業	5	
○	地域交流施設事業	5	
4	税務課		
○	納税組合等補助事業	6	
5	住民生活課		
○	戸籍住民基本台帳事業	7	
○	オリジナル婚姻届等制作事業	8	
○	斎場管理事業	8	
○	清掃業務事業	8	
○	家庭ごみ処理事業	8	
○	弘前地区環境整備事務組合ごみ処理事業	8	
○	津軽広域連合し尿等希釈施設管理事業	8	
○	国民健康保険特別会計繰出金	9	
○	後期高齢者医療特別会計繰出金	9	
○	後期高齢者医療広域連合負担金	9	
6	保健福祉課		
○	多機関協働事業	10	
○	社会福祉協議会補助事業	10	
○	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業	10	
○	生活困窮者に対する灯油購入費助成事業	10	
○	さわやかシニア教室	11	
○	高齢者施設等感染症予防対策支援事業	11	
○	介護保険特別会計繰出金	11	
○	老人福祉センター管理事業	11	
○	シルバー人材センター運営費補助事業	11	
○	保育所等防犯対策強化整備事業	12	
○	放課後児童健全育成事業	12	
○	延長保育事業、一時預かり事業	12	
○	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付事業	12	
○	子育て世帯への臨時特別給付事業	13	
○	子どものための教育・保育給付事業	13	
○	児童館管理事業	13	
○	予防接種事業	14	
○	新型コロナウイルスワクチン接種事業	14	
○	風しんワクチン接種支援事業	15	
○	妊婦保健事業	15	
○	子ども医療費給付事業	15	
○	健康増進事業	16	
○	診療所整備事業	17	
7	農林課		
○	果樹共済加入率向上推進事業	18	
○	集会施設改修事業	18	
○	農道・水路等維持補修管理事業	19	
○	農業後継者等養成講座委託事業	19	
○	農業人材力強化総合支援事業（新規就農）	20	
○	農業生産施設整備促進事業	20	

目 次

○ 経営所得安定対策直接支払推進事業	2 1	○ 虹貝多目的広場管理事業	3 4
○ 町単農業施設整備事業	2 2	1 0 学校給食センター	
○ 多面的機能支払交付金事業	2 2	○ 学校給食事業	3 5
○ 中山間地域等直接支払交付事業	2 3	1 1 地方消費税交付金（社会保障財源分）	3 6
○ 現年発生単独災害復旧事業	2 3		
○ 森林経営管理事業	2 4		
○ 森林整備事業（林道三ツ目内・高野新田線）	2 4		
8 建設課			
○ 急傾斜地崩壊対策事業	2 5		
○ 町道舗装及び改良事業	2 5		
○ 交通安全対策事業	2 5		
○ 流融雪溝整備事業	2 5		
○ 橋梁改修事業	2 5		
○ 除排雪対策事業	2 6		
○ 都市公園施設管理事業	2 6		
○ 冬季観光促進事業	2 6		
○ あじやら公園・茶臼山公園施設改修事業	2 6		
○ 空家等対策事業	2 6		
○ 公共下水道事業特別会計繰出金	2 7		
○ 流域下水道事業（建設負担金）	2 7		
○ 公共下水道事業	2 7		
○ 合併浄化槽事業	2 7		
9 学務生涯学習課			
○ 情報機器活用支援事業	2 8		
○ 特別支援教育推進事業	2 8		
○ A E T 招致事業	2 8		
○ スクールバス運行事業	2 8		
○ スクールバス購入事業	2 9		
○ 小学校改修事業	2 9		
○ 中学校改修事業	2 9		
○ 生きる力育成事業	3 0		
○ 部活動支援事業	3 1		
○ 小学校扶助事業	3 2		
○ 中学校扶助事業	3 2		
○ 放課後子ども教室推進事業	3 3		
○ 中央公民館改修事業	3 3		
○ 駐車場用地取得事業	3 3		
○ 小中学校スキー振興事業	3 4		
○ 保健体育団体補助事業	3 4		

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
ペーパーレス化事業		2,764	0	タブレット導入による議会運営の効率化、省 資源化、情報共有化で議会のICT化を図る。 ・全議員へのタブレット型端末の貸与 ・クラウド型システムの導入 ・ペーパーレス会議の実施	資料の受領・携行・保管・検索が容易で 効率性、利便性が向上し、議会改革の一環 が図られた。

担当課 総務課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
基金積立		45,000	73,600	過疎地域自立促進特別事業基金積立金	過疎地域自立促進特別事業に要する経費の財源の確保が図られた。
地域情報通信基盤整備事業		10,337	8,653	町で整備した光ファイバーケーブルに係る保守・管理等を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 共架審査費用 3千円 ・ 建物災害共済基金分担金 204千円 ・ 保守点検委託料 3,400千円 ・ 電柱添架料 3,746千円 ・ 移設工事 2,984千円 	住民が光ファイバーケーブルを円滑に利用できる環境を維持することができた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度末 加入率 35.5%
弘前地区電算共同化推進事業		29,658	29,658	平成27年度から基幹系システムについて、弘前地区電算共同化クラウドサービスの利用を開始	当事業により、経費削減や災害時のデータ保全の強化・セキュリティ強化が図られた。
ペーパーレス化事業		4,051	0	タブレット導入による議会、会議運営の効率化、省資源化、情報共有化のICT化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各課長にタブレット型端末の配布 ・ クラウドシステムの導入 ・ ペーパーレス会議の実施 	資料の受領・携行・保管・検索が容易で効率性、利便性が向上し、ICT化が図られた。
衆議院議員選挙費		9,609	0	令和3年10月31日執行の衆議院議員選挙に要した経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投票当日有権者数 8,174人 ・ 投票率 57.72%
常備消防費		184,019	189,014	弘前地区消防事務組合負担金	火災発生時等の消防署員の迅速な対応により、住民の安全性が図られた。

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
非常備消防費		24,016	24,829	消防団活動費等	<ul style="list-style-type: none"> ・火災出動12回 出動人員506人 ・機械器具操作訓練・火防宣伝等実施
消防ポンプ自動車購入事業		27,984	24,992	小型動力ポンプ付積載車購入費(2台) ・配置分団 第5分団(宿川原地区) 第7分団(三ツ目内地区)	老朽化が進む町消防団の配置車両更新により、機動力・消防力の向上が図られた。
災害対策事業		7,860	3,916	非常用食料の備蓄、備蓄倉庫改修工事等に係る経費	非常用食料の備蓄や備蓄倉庫改修工事等により、町の防災力の向上が図られた。
大鰐町地域防災計画修正業務委託事業		3,355	0	大鰐町地域防災計画修正に係る経費	町地域防災計画が近年の災害の教訓を踏まえた内容に修正された。
避難所感染予防対策等備蓄用品購入事業		4,177	0	避難所感染予防対策等備蓄用品に係る経費	避難所運営の際に感染症対策として必要となるマスクや携帯用簡易トイレ等に加え、女性や乳幼児、高齢者用の衛生用品の備蓄により、町の防災力の向上が図られた。
公債費		573,352	583,215	地方債元利償還金	<ul style="list-style-type: none"> ・元金 532,195千円 (うち三セク債元金 155,762千円) ・利子 41,157千円 (うち三セク債利子 31,900千円)
病院事業会計補助金		315,950	340,775	病院事業の運営に対する補助金 (地方公営企業に対する繰出金) ・事務費繰出、建設費繰出、公債費財源繰出	病院事業会計補助金による経営健全化対策

担当課 企画観光課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
土地開発公社健全化 対策事業		20,000	20,000	大鰐町土地開発公社補助金 (農工団地損失補てん給付金)	補助金給付により、損失額の減少が図られた。
地域生活交通事業					
・デマンドバス運行補助金		26,862	26,334	・デマンド方式で運行するための補助金 (高野新田線、島田線、駒ノ台線)	地域住民の通勤、通学、買い物等の日常生活に欠かせない交通手段の確保が図られた。
・地域公共交通確保 維持補助金		3,365	2,059	・民間路線バス運行に対する運行補助金 (弘前バスターミナル～碓ヶ関線)	弘南バスに補助することで、弘前大鰐間の路線バスを確保することができた。
・弘南鉄道活性化 協議会負担金		1,014	287	・弘南鉄道の利用促進に係る負担金	弘南鉄道の魅力や価値、利便性の向上や情報発信が図られた。
・弘南鉄道大鰐線運行 費補助金		7,059	7,255	・弘南鉄道に対し、沿線市町村が運行費を補助	運行費の補助により地域住民の足である弘南鉄道の運行を維持できた。
・弘南鉄道安全輸送設備等整備事業補助金		8,682	106	・弘南鉄道に対し、沿線市町村が安全輸送に係る整備費を補助	国、県及び沿線市町村と協調補助することにより弘南鉄道の安全運行が確保できた。
久吉ダム水道企業団 補助金		95,615	91,558	・高料金対策に要する経費 78,567 千円 ・安全対策に係る出資金 6,126 千円 ・職員に係る児童手当 336 千円 ・資本費平準化債の利子補給 1,923 千円 ・基本計画策定に係る経費 8,663 千円	地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することができた。
ふるさと納税推進事業		8,304	11,142	ふるさと納税収納代行業務を(株)さとふる、楽天(株)への委託により実施	ふるさと納税についてインターネットのポータルサイトへの掲載、受付を委託した。 ・令和3年度 ふるさと納税寄付額 16,912 千円 (令和2年度：22,260 千円)

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
移住定住促進住宅整備 支援事業		4,168	0	新築6件、リフォーム1件、中古住宅購入 2件への支援	子育て世帯や移住者を対象に支援することにより、移住定住の促進が図られた。
住民参加型まちづくり 事業		2,347	3,117	住民団体が主体的に取り組む新たなまち づくり・地域づくり活動に対する補助	まちづくり活動に参加する新規団体も増え、住民のまちづくりへの参加意識が向上した。
事業者緊急対策支援 事業		12,600	33,800	新型コロナウイルス感染症により、経営に 大きな影響を受けた事業に対する給付金	中小企業や個人事業者の事業継続が図られた。
団体等販売促進緊急 対策事業		13,840	0	町内消費の喚起と地域経済の回復を図る ことを目的とした、各組合・団体等が実施する 販売促進事業に対する補助	町内事業者同士の連携により、コロナ禍における来客数の増加、新規顧客の獲得に繋がり地域経済の回復が図られた。
冬季観光促進事業		4,178	5,004	町内宿泊者を対象とした大鰐温泉スキー 場リフト券の無料化、リフト券掲示による鰐 come 入浴料割引の実施	リフト券無料化や、入浴割引により多くのスキー客が来町することにより、スキー場や宿泊施設等の活性化が図られた。
事業承継推進事業		26,700	27,560	地域産業の振興、地域特産品の伝承、事業 承継、雇用や事業の創出を目的とした、農業 や観光等の分野における担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・大鰐温泉もやし増産・安定供給及び販路拡大事業 ・廃業危機となっている店舗の事業承継に向けた、事業内容の検討と関係者間の調整 ・町に関心のある担い手候補者に対してセミナーを実施
地域交流施設事業		25,073	27,569	地域交流センター「鰐 come」の施設の運営 及び設備の維持管理	駐車場区画線や温泉設備の改修等を実施することにより、入館客が安全で快適に施設を利用することができた。

担当課 税務課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
納税組合等補助事業		4,037	3,999	・納税組合事務費補助金 3,722千円 ・納税組合連合会補助金 315千円	納税組合の組織強化及び活性化を図ることにより、納期内納付を促進し、安定的な財源の確保を図ることができた。

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
戸籍住民基本台帳事業		10,957	10,157	住民基本台帳ネットワークシステム <ul style="list-style-type: none"> ・ハードウェア保守料 182,520円 ・ソフトウェア保守料 462,000円 ・統合端末追加分リース料 132,000円 ・本人確認書類裏書印字システムハード保守料 71,720円 	<p>住民基本台帳ネットワークシステムは、居住関係を公証する全国の市区町村の住民基本台帳をネットワーク化し、全国共通の本人確認ができるシステムとして平成13年度から運用されており、住民の利便性の向上と国及び地方公共団体の行政の合理化が図られている。</p> <p>また、平成27年10月から交付が始まったマイナンバーカードの基幹システムとなっており、電子政府・電子自治体の基盤となるシステムとなっている。</p>
				戸籍情報システム <ul style="list-style-type: none"> ・リース料 3,978,720円 ・ハードウェア保守料 396,000円 ・ソフトウェア保守料 4,686,000円 	<p>平成26年2月22日付で電算戸籍の運用を開始したことにより、戸籍副本を管理している法務省と戸籍副本データ管理システムを構築することが可能となり、災害等による戸籍正本滅失に備えることができている。</p>
				マイナンバーカード交付関連機器 <ul style="list-style-type: none"> ・交付予約、管理システムリース料 927,300円 ・交付予約、管理システム予約機能利用料 121,000円 	<p>令和2年10月1日付けでマイナンバーカード交付関連機器を導入・運用したことにより、窓口の混雑緩和による新型コロナウイルス感染症対策及びマイナンバーカード交付業務の円滑化が図られている。</p>

担当課 住民生活課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
オリジナル婚姻届等 制作事業		88	0	・オリジナル婚姻届及び出生届制作業務委託 88,000円	大鰐町らしさを取り入れたオリジナル婚姻届及び出生届をHP及び広報、新聞に掲載し、町のPRを行うことができ、特別な記念となる届書を作成することができた。
斎場管理事業		12,463	12,637	・指定管理料 8,178,000円 ・火葬炉設備修繕 3,993,000円 ・給湯配管改修工事 292,600円	斎場の管理を指定管理することにより、利用者に対するサービスの向上及び効率的な管理運営をすることができた。
清掃業務事業		35,949	35,852	・塵芥収集運搬業務委託料 32,025,534円 ・分別収集業務委託料 3,924,396円	日々排出される一般廃棄物の収集運搬作業を経験と実績がある民間事業者に委託することにより、住民の生活環境や環境保全の維持を確保することができた。
家庭ごみ処理事業		4,435	4,616	・指定ごみ袋販売手数料 1,370,504円 ・ごみ袋製造等委託料 3,065,205円 (※ごみ袋販売収入 12,774,780円)	家庭系可燃・不燃ごみ袋の有料化により、ごみの減量化が図られ、搬入割合基準による弘前地区環境整備事務組合の負担金も減額となった。
弘前地区環境整備事務 組合ごみ処理事業		46,180	37,728	・ごみ処理施設管理負担金 45,059,000円 ・焼却灰等処理費負担金 1,092,000円 ・津軽地域ごみ処理広域化協議会負担金 29,000円	弘前市圏域2市3町1村で構成する一部事務組合で、ごみ処理施設の管理運営を行うことで費用等の効率化が図られた。
津軽広域連合し尿等希 積施設管理事業		13,598	14,083	し尿等希積施設管理運営費負担金 ・浄化槽分 10,196,000円 ・生し尿分 3,402,000円	黒石地区を含む近隣8市町が共同で施設運営を行うことにより、下水道との共同処理費用の効率化が図られた。

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
国民健康保険特別会計 繰出金		119,512	128,742	国民健康保険特別会計に対する繰出金 ・保険基盤安定負担金 保険税軽減分 49,322,190円 保険者支援分 23,858,153円 ・職員給与費等分 26,586,115円 ・出産育児一時金分 280,000円 ・財政安定化支援事業分 19,465,000円	国民健康保険特別会計の財政基盤の安定化が図られた。
後期高齢者医療特別 会計繰出金		49,156	50,595	後期高齢者医療特別会計に対する繰出金 ・保険基盤安定負担金 46,814,990円 ・事務費等分 2,340,464円	後期高齢者医療特別会計の財政基盤の安定化が図られた。
後期高齢者医療広域 連合負担金		149,586	146,871	後期高齢者医療広域連合に対する負担金 ・療養給付費分 144,176,000円 ・共通経費分 5,410,000円	後期高齢者医療広域連合の財政基盤の安定化が図られた。

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
多機関協働事業		4,400	4,453	複合的な問題を抱えている相談者に対し、分野を問わず包括的に相談支援を行えるよう、総合的な相談支援体制づくりの整備を行う。中南地域5町村（大鰐町、藤崎町、板柳町、田舎館村、西目屋村）が実施主体となり、青森県社会福祉協議会に事業を委託している。	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数 28件 支援のためのプランの作成件数 21件
社会福祉協議会補助事業		19,656	19,116	社会福祉協議会の活動を支援し、地域福祉活動の推進を図る。 <ul style="list-style-type: none"> 法人運営費 16,600,197円 福祉団体補助金 1,178,280円 長寿福祉祭 1,371,075円 戦没者追悼式 164,200円 心配ごと相談所 190,222円 高齢者入浴バス運行費 152,106円 	地域の実情に応じた福祉の啓発活動や生活支援等の取組を展開することで、地域住民が住み慣れた地域で安心して生活することができる福祉のまちづくりの推進が図られた。
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業		129,636	0	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、一世帯当たり10万円の現金を支給する。	<ul style="list-style-type: none"> 支給対象者（世帯） 1,271人 支給額 127,100,000円
生活困窮者に対する灯油購入費助成事業		6,480	0	原油価格高騰に伴う生活困窮者の経済的負担を軽減するため、一世帯当たり5千円の現金を支給する。	<ul style="list-style-type: none"> 支給対象者（世帯） 1,296人 支給額 6,480,000円

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
さわやかシニア教室		2,121	1,322	65歳以上の高齢者を対象に、筋力アップのための運動や認知機能低下予防のレクリエーション、脳トレや口の体操等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 開催回数 50回 延べ参加者数 2,034人
高齢者施設等感染症 予防対策支援事業		6,826	0	高齢者施設等における感染症予防対策に資する物品の購入、設備の設置又は改修等を行い、高齢者施設等の従事者が安全に職務に従事することができる取組みを支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険施設等 15件、4,134,127円 障害者支援施設等 10件、2,692,290円
介護保険特別会計 繰出金		259,252	264,953	介護保険特別会計に対する繰出金 <ul style="list-style-type: none"> 介護給付費分 179,946,257円 地域支援事業分 11,490,139円 低所得者保険料軽減分 27,086,760円 職員給与費等分 40,728,660円 	介護保険特別会計の財政基盤の安定化が図られた。
老人福祉センター管理 事業		11,151	12,021	老人に対して各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。大鰐町社会福祉協議会に管理を委託している。	施設の安全に留意した管理と、きめ細やかなサービス提供が図られた。 <ul style="list-style-type: none"> 年間入浴者数 3,790人
シルバー人材センター 運営費補助事業		3,251	3,104	シルバー人材センターの活動を支援し、地域社会の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 会員数 32人 受注件数 385人 就業延人数 5,098人 業務契約金額 18,821,278円

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
保育所等防犯対策強化 整備事業		4,605	0	施設の防犯対策を強化する観点から、保育所等の防犯対策の強化に係る費用の一部を補助する。	門、フェンス等の外構が整備され、園児及び通行人の安全性が確保された。 ・実施施設 おおわに文化幼稚園 蔵館保育園
放課後児童健全育成 事業		4,619	4,895	保護者が就労等によって昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後に安心して生活できる居場所を確保し適切な遊びを支援する。大鰐町社会福祉協議会に事業を委託している。	・登録者数 95人
延長保育事業、一時預 かり事業		4,537	2,736	・延長保育事業 保育施設において開所時間を超えて保育を行う。	・延長保育事業 平均利用人数 大鰐保育園 6人 蔵館保育園 2人 おおわに文化幼稚園 7人
				・一時預かり事業 家庭保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を一時的に預かる。	・一時預かり事業 年間延べ利用人数 おおわに文化幼稚園 88人
低所得の子育て世帯に 対する子育て世帯生活 支援特別給付事業		5,610	0	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、児童一人当たり5万円の現金を支給する。	・支給対象者（世帯） 33件 ・支給額 3,250,000円

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
子育て世帯への臨時特別給付事業		86,685	0	新型コロナウイルス感染症が長期化しその影響が様々な人々に及ぶ中、子供たちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、0歳から15歳までの子供たちに一人当たり10万円の現金を支給する。	<ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者（世帯） 567件 ・支給額 84,000,000円
子どものための教育・保育給付事業		281,213	285,947	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園（施設型給付費） 保護者の就労の有無に関わらず利用可能な特定教育・保育施設であり、利用することで就学前教育・保育を一貫して提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園 年間延べ利用人数 おおわに文化幼稚園 890人 あじやら東分園 240人 その他管外施設 207人
				<ul style="list-style-type: none"> ・保育所（保育委託費） 就労等で家庭での保育ができない保護者に代わり保育する施設であり、子どもの健康及び安全を確保しつつ、子どもの一日の生活や発達過程を見通し、保育の内容を組織的計画的に構成し、保育を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所 年間延べ利用人数 大鰐保育園 689人 蔵館保育園 582人 その他管外施設 60人
児童館管理事業		11,593	10,866	児童の健康を増進し、情操を豊かにするとともに、児童の健全育成を図る。大鰐町社会福祉協議会に管理を委託している。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数 6,964人

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
予防接種事業		22,061	25,341	予防接種法に基づき、乳幼児及び高齢者に対し各種予防接種を実施し、疾病の発生及びまん延の予防を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期接種 麻しん風しん 80人、四種混合 95人、日本脳炎 138人、BCG 28人、水痘 47人、ヒブ 96人、二種混合 45人、ロタ 56人、小児肺炎球菌 96人、B型肝炎 76人、子宮頸がん 26人 ・ インフルエンザ 6か月～6歳 2回 169人、1回のみ 21人 7～12歳 2回 132人、1回のみ 55人 13～64歳 1,579人 高齢者 2,304人 ・ 高齢者肺炎球菌 149人
新型コロナウイルスワクチン接種事業		69,213	4,352	新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生を減らし、新型コロナウイルスのまん延防止を図ることを目的にワクチン接種を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初回接種（1回目・2回目） 接種実施者 15,871人（予診のみ 22人） ・ 追加接種（3回目） 接種実施者 5,504人（予診のみ 5人） ・ 小児接種 接種実施者 29人（予診のみ 1人）

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
風しんワクチン接種 支援事業		1,896	1,507	妊娠を希望する女性とその夫、妊婦の夫及び抗体保有率が低いとされる42歳から59歳までの男性を対象としてワクチン接種を行い、妊婦等の風しん感染予防を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠を希望する女性 抗体検査 3人、予防接種 2人 ・妊娠を希望する女性の夫及び妊婦の夫 抗体検査 7人 ・42～59歳男性 抗体検査 48人、予防接種 7人
妊婦保健事業		2,213	3,643	妊婦健康診査等の費用を助成することにより、定期的な受診を促し、妊婦の健康管理の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康診査 (1～14回) 実人数 34人 (252回) ・妊婦歯科健康診査 5人
子ども医療費給付事業		15,771	16,447	子どもの健康と健やかな育成を図るため、0歳から15歳(15歳の誕生日後の最初の3月31日)までの子どもの医療費を助成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者数 560人 ・給付件数 5,484件 ・給付額 通院 14,629,565円 入院 1,141,505円

担当課 保健福祉課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
健康増進事業		22,931	18,773	<p>生活習慣病の予防と早期発見、早期対応、早期治療のため、特定健康診査、各種がん検診、骨密度検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胃がんリスク検診を実施する。</p> <p>生活習慣病の早期発見のため、30歳から39歳の者に基本健康診査を実施する。</p>	<p>各種健(検)診受診者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯特定健康診査 15人 ・基本健康診査(30～39歳) 48人 ・がん検診 胃 1,070人、大腸 1,578人、 肺 1,535人、子宮 559人、乳 465人 ・骨密度検診 58人 ・歯周疾患検診 18人 ・肝炎検査 B型 141人、C型 141人 ・胃がんリスク検診 16人
				<p>平均寿命を1歳延ばそうプロジェクトを推進し、児童館まつり、成人式と併催で健康イベントを実施する。</p> <p>地区や団体の会合に出向き、健康測定をする出張健康鑑定団を実施する。</p>	<p>健康イベント、出張健康鑑定団等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康フェスタ in 児童館まつり…中止 ・成人式(令和4年1月9日(日)) 規模縮小開催のため、パンフレット(喫煙防止、アルコール、減塩、野菜摂取、こころの健康、がん検診等)の配布と健康展示のみ実施 ・健康パトロール in 鰯 come 健康鑑定団を中止とし、健康展示(こころの健康、野菜、喫煙防止、アルコール、肝炎、糖尿病、高血圧、がん検診)のみ実施 ・出張健康鑑定団…中止 ・血管年齢測定(庁内) 11人 ・おおわに健康情報便の発行(年3回) ・健康機器購入(骨密度計及び体組成計)

担当課 保健福祉課（診療所費）

（単位：千円）

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
診療所整備事業		457,368	52,867	<ul style="list-style-type: none"> ・職員臨時駐車場看板 40千円 ・建築確認申請等手数料 426千円 ・医療機器導入支援業務委託料 913千円 ・工事監理業務委託料（前払分） 3,110千円 ・職員臨時駐車場土地借上料 66千円 ・擁壁設置工事 33,000千円 ・温泉管、水道管移設工事 14,281千円 ・消火栓設置工事 852千円 ・診療所整備工事（前払分） 403,480千円 ・支障電柱等移転補償費 1,200千円 	<p>医療機器導入支援業務委託により、診療所にて整備が必要な医療機器の実勢価格や納期の状況等の情報を得ることができた。</p> <p>また、擁壁設置工事により建設敷地の造成を行うと共に、敷地内に埋設されている温泉管及び水道管の移設や支障電柱の移設により、診療建設用地の整備が図られた。</p> <p>加えて、消火栓設置工事により診療所における消防水利の確保が可能となった。</p> <p>引き続き診療所整備工事を実施し、診療所の整備を図る。</p>

担当課 農林課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
果樹共済加入率向上 推進事業		491	551	○果樹共済における掛金の一部助成（補助金） 対象者 89名 対象面積 107.1ha 事業費 4,176,231円 補助率 10～20% 自己負担金 3,685,680円 町補助金 490,551円	果樹生産者による、今後起こると予想される様々な気象災害に対する自助体制の構築と、農家負担となる掛金の軽減により、経営安定化が図られた。
集会施設改修事業		6,768	4,356	○集会施設改修工事費 ・業一第18号 九十九森地区集会施設 屋根軒改修工事 814,000円 ・業一第21号 元長峰多目的集会センター 改修工事 5,280,000円 ・改修一第1号 三ツ目内生活改善センター 防油堤改修工事 484,000円 ・改修一第2号 元長峰多目的集会センター 入口タイル改修工事 190,300円 合 計 6,768,300円	集会施設の改修及び簡易な補修を行ない、利用者の便宜を図ることができた。

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
農道・水路等維持補修 管理事業		6,091	5,317	<p>○土地改良施設（農道・水路等）の維持補修管理</p> <p>① 農業用施設維持管理業務委託料 農道・水路・堰(27箇所) 2,386,929円</p> <p>② 建設機械借上料 農道除雪L=50km 2,565,851円</p> <p>③ 材料費 砂利(11地区) 105.0 m³ 485,100円 生コン(9地区) 40.0 m³ 613,800円 その他(1地区) 39,270円</p> <p>計 1,138,170円</p> <p>合計 6,090,950円</p>	<p>降雨等により機能低下した農道に生コン・砂利を敷設したことにより、農業用車両の走行性の向上と農作物の荷傷み防止が図られた。</p> <p>重機により頭首工取水口の留上げを実施により、用水の安定確保が図られた。</p> <p>農道及び幹線用水路等の維持補修により、土地改良施設の安定した管理が図られた。</p> <p>早期農道除雪により、車両の乗り入れが可能となり、りんご樹の剪定作業が早期に実施され、良好なりんご樹等の維持管理が行われ、雪害による被害防止が図られた。</p>
農業後継者等養成講座 委託事業		539	677	<p>○農業後継者等養成講座委託料</p> <p>①りんご病害虫マスター養成(1年間) R3 前・後期2名 前期82,500円+後期82,500円=165,000円</p> <p>②りんご基幹青年養成(2年間) R2~R3 前・後期2名 前期187,000円+後期187,000円=374,000円</p> <p>合計 539,000円</p>	<p>りんご病害虫の発生予察から防除までの基礎知識及び応用技術を教育し、地域で活躍できる人材の養成及び青森県りんご生産発展を図るため、関係市町村から選抜されたりんご農家の青年に生産技術や一般教養に関する基礎教育を行い、学習と実践を通じて地域組織活動に中核的な役割を果たすりんご青年の養成を行った。</p>

担当課 農林課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
農業人材力強化総合 支援事業（新規就農）		23,295	24,948	<p>○農業人材力強化総合支援事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青年農業給付金（経営開始型） 新規就農年齢が50歳未満であり、農業を始めてから経営が安定するまで最長5年間、年間150万円を給付する。（国10/10） <p style="text-align: right;"> 交付額 23,044,812円 推進事務費 250,000円 <u>計 23,294,812円</u> </p> <p>H29 5人(内夫婦1組) H30 1人 R1 1人 R2 2人 R3 9人(内夫婦2組)</p>	<p>農業従事者の高齢化が急速に進展する中、維持可能な力強い農業を実現するため、就農前後の青年新規就農者に対する給付金の給付、農業法人等の青年就農者の雇用における実践的な研修助成等により、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、青年就農者の大幅な増大が図られた。</p>
農業生産施設整備促進 事業		8,006	8,357	<p>○農業生産施設整備促進事業補助金(1/2以内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡易園芸施設の助成 ビニールハウス等 3棟 ・園芸作物用機械等購入の助成 (ミニトマト選別機外) 9件 ・果樹用施設の助成 (シャインマスカットレインコート) 1件 ・米生産施設の助成 (フレコンバッグスケール) 1件 <p style="text-align: right;"><u>町補助金 計 8,005,733円</u></p>	<p>比較的農作業が閑散となる夏季を活用したトマト等を複合経営として導入し、その際に必要となる簡易型ビニールハウスや、資材購入に対する助成をすることによって産地拡大・安定生産の実現を図り、安定した農業所得の向上がみられた。</p> <p>また、きゅうり、アスパラガスなどの販売用園芸作物生産用機械及び資材購入に対して助成することによる複合経営の安定した農業所得の向上が図られた。</p>

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
経営所得安定対策直接 支払推進事業		2,127	2,773	<p>○経営所得安定対策等の推進活動経費補助金</p> <p>経営所得安定対策等の実施に必要となる、市町村及び地域農業再生協議会が行う普及推進活動や、米の生産数量目標及び面積の配分計画の作成、水稻作付け状況の現地確認、直接支払交付金等の申請受け業務。</p> <p>事業費 2,127 千円 (国庫補助金) 補助率 国 10/10 事業主体 町・農業再生協議会</p> <p>町 1,735,000 円 協議会 392,000 円 合計 2,127,000 円</p>	<p>水田農業の経営を安定させ、食糧自給率の向上を図るため、経営所得安定対策を活用するとともに、地域振興作物の収益性の高い作物の作付拡大に取り組む。</p> <p>米の需給調整、転作作物の生産振興、担い手及び農地問題を合わせて取り組み、大鰐町水田収益力強化ビジョンを策定し、農業経営の安定と国内生産力の確保が図られた。</p>

担当課 農林課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
町単農業施設整備事業		4,820	4,642	○町単－第1号 虹貝大熊沢地区農道整備工事 砂利敷等 L=400.0m 工事費 354,200円 ○町単－第2号 唐牛杉ノ木沢地区水路整備工事 BF500型 L=88.0m 工事費 2,002,000円 ○町単－第3号 虹貝清川地区水路整備工事 BF600型 L=60.0m 工事費 1,210,000円 ○町単－第4号 駒木駒木平地区水路整備工事 BF600型 L=40.0m 工事費 1,254,000円 <hr/> 合計 4,820,200円	基礎的な生活環境の重点的又は補完的な整備が必要な地域防災の観点から、安心して生活のできる農村基盤整備をすることにより、地域農業の活性化が図られ、併せてその経営の安定に寄与する。
多面的機能支払交付金事業		1,182	1,260	中山間直接支払の非対象農用地に対する水路・農道等の維持管理（地域活動）に支援する。 ○令和3年度交付実績（2組織） R2～R6 対象戸数：53戸 対象面積：田 23.98ha、畑 3.55ha <hr/> 合計 27.53ha 国・県 886,536円 町 295,512円 (国1/2・県1/4・町1/4) 交付金総額 1,182,048円	地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源（水路・農道等）の質的向上が図られた。

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
中山間地域等直接支払 交付事業		29,807	29,807	<p>中山間地域は、平地地域と比べ生産条件が不利な地域であることから、担い手の減少、耕作放棄地の増加等多面的機能の低下が懸念されている。このため担い手の育成等、農業生産活動の維持を通じて中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保するため交付金を交付する。</p> <p>○令和3年度交付実績（16集落協定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付対象面積等 対象戸数：633戸 対象面積：田 1,914,461 m² 畑 3,012,345 m² 合 計 4,926,806 m² 国 1/2・県 1/4 22,355,390 円 町 1/4 7,451,819 円 交付金総額 29,807,209 円 	<p>標記事業が実施され、各集落活動（農道維持管理、水路の泥上げ、周辺林地の下草刈り）が活発化され多面的機能が確保された。</p> <p>耕作放棄地についても、各集落単位での維持管理が図られ、放任園等の発生による病害虫の拡散が未然に防止されている。</p> <p>※第5期対策 令和2年度から令和6年度</p>
現年発生単独災害復旧 事業		847	2,056	<p>○令和3年災（単独）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費 単災－第1号 唐牛姫ヶ沢地区護岸復旧工事 工事費 374,000 円 単災－第2号 長峰武士川地区L型擁壁復旧工事 工事費 473,000 円 合 計 847,000 円 	<p>補助災害対象外の自然災害により被災した農地・農業用施設を速やかに復旧し、公共の福祉の確保や農林水産業の維持を図り、併せてその経営の安定に寄与する。</p>

担当課 農林課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
森林経営管理事業		16,603	16,828	<p>令和元年度税制改正により、森林環境税及び森林環境譲与税が創設され、平成31年4月1日から施行されている。</p> <p>○林道の維持管理補修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道維持管理費 5,575,198円 (沢田線、島田新田線) <p>○木育推進 23件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気もりもり子育て応援事業 506,000円 (木育セット：お椀・箸・スプーン) <p>○木育教室 123,200円</p> <p>○木材利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 茶臼山展望台木製テラス改修工事 484,000円 <p>○森林管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意向調査費(対象者139名) 166,374円 ・現地調査費 1,980,000円 ・車両、GPS端末・維持管理費 418,158円 ・会計年度人件費 2,350,052円 ・基金 5,000,000円 <p>合 計 16,602,982円 (うち森林環境譲与税充当額 16,536千円)</p>	<p>融雪及び降雨等により、機能低下した林道に砂利を敷設することにより、車両の走行性の向上及び山間地道路の安全な道路交通の確保が図られた。</p> <p>また、今問題となっている、山林の維持管理について、税活用により管理体制が整備され、今後森林整備につながる。</p>
森林整備事業 (林道三ツ目内・高野新田線)		920	3,414	<p>林道整備事業は県事業であり、町は用地買収を担当</p> <p>○用地買収 4件 920,250円</p>	<p>三ツ目内～高野新田をつなぐ林道整備は、当該利用区域内の林産物の流通の円滑化に不可欠な基幹的林道として林業の振興を図るとともに、都市部と農山村との交流による地域活性等の促進、また、災害時の迂回路や地域住民の生活道としての役割を果たす重要な路線であり、過疎地域の自立促進が図られた。</p>

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
急傾斜地崩壊対策事業		7,000	5,000	虹貝新田地区 補強土植生法枠工 A=3,000.0m ²	危険箇所の整備を行うことで、地域住民の生命・財産を守り、安全確保が図られた。
町道舗装及び改良事業		53,604	57,787	・地区要望側溝、舗装等整備 (大鰐、九十九森、蔵館、宿川原地区) 側溝工 L=131m 舗装工 A=5,355.0m ²	雨水排水の整備及び生活道路の舗装整備、並びに改良工事を進めることにより、快適で安全な生活環境の確保が図られた。
交通安全対策事業		4,672	2,969	・カーブミラー設置工 N=1か所 ・LED防犯灯設置工 N=7基 ・ガードレール工 L=4.0m	危険箇所へのカーブミラーやガードレール、防犯灯を設置したことにより、交通安全対策の充実が図られた。
流融雪溝整備事業		49,621	39,842	・居土地区融雪溝整備工事 大鰐高野新田線ほか L=360.0m	狭隘道路地区での冬期間の雪対策として、流融雪溝の整備を行うことで、車両及び歩行者の通行の安全確保が図られた。
橋梁改修事業		124,800	173,437	・中の橋橋梁補修工事 ・折紙橋橋梁補修工事 (防護柵補修工、地覆補修工、伸縮装置取替工、含浸材塗布工、支承補修工)	橋梁の長寿命化修繕計画に基づく適切かつ計画的な予防保全補修を実施することで、事後保全補修に比べコスト縮減となり、費用の平準化が図られた。

担当課 建設課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
除排雪対策事業		180,312	147,445	11月16日から3月31日の期間中の除排雪事業 ・除雪延長 L=90.6km	冬期間の地域住民の安全、安心な道路利用の確保が図られた。
都市公園施設管理事業		38,280	38,280	・大鱈温泉スキー場(国際エリア) ・大鱈あじゃら公園 ・茶臼山公園 ・清川児童公園 ・蔵館児童公園 令和2年～4年 指定管理料 38,280千円	スキー場及び都市公園施設について、指定管理により、年間を通して一体的に利活用することにより、集客効果や施設維持管理の向上及び安定が図られた。
冬季観光促進事業		18,000	13,987	大鱈温泉スキー場において、毎週土曜日をワンコインデーとし、大人、小人、シニアいづれもリフト1日券を500円で提供	新型コロナウイルス感染症の影響により利用客が落ち込んでいたが、多くのスキー客が来町したことによって観光需要のバランスが取れるようになった。
あじゃら公園・茶臼山公園施設改修事業		54,542	30,252	・茶臼山展望台改修工事 ・茶臼山公園法面補強工事 ・わんぱく広場橋塗装改修工事 ・わんぱく広場複合遊具更新工事 ・蔵館児童公園複合遊具新築工事	あじゃら公園、茶臼山公園の関連施設の保安、維持管理を行い、施設利用者の安全が図られた。
空家等対策事業		1,866	3,179	・特定空家等除却事業補助金 ・空家等家財道具等処分補助金	特定空家に関しては、除去補助3件、通常空家には家財道具等処分補助3件を行い、空家の抑制が図られた。

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
公共下水道事業特別会計繰出金		210,000	228,000	下水道事業特別会計への繰出金	下水道事業の促進により、環境整備の向上が図られた。
流域下水道事業 (建設負担金)		6,755	6,300	<ul style="list-style-type: none"> ・処理場汚泥処理機械設備更新工事等 ・ポンプ場ポンプ場電気設備更新 ・管渠ストックマネジメント計画策定業務 	岩木川流域を対象に、行政区域を越えて整備することにより、建設費、維持管理費の軽減や統括的な計画の立案など、広域的かつ効率的に事業を進めることができる。
公共下水道事業		3,036	2,752	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度末水洗化率 61.8% ・汚水柵工 N=6か所 	汲み取りトイレの水洗化により、臭気等の不快感や伝染病の媒体となる、蚊、ハエ等の発生を防ぎ、また、一般家庭、事業所等からの未処理排水を集合処理することにより、快適な生活環境が守られ、併せて公共用水域の水質保全を図ることができる。
合併浄化槽事業		5,290	32,788	<p>下水道事業区域外の生活排水処理対策として、対象区域の毎戸に町が合併浄化槽を設置し、設置者から使用料を徴収して維持管理を行う事業</p> <p>2年度末設置基数 391基 3年度設置基数 3基 計 394基</p>	町が統括的に保守点検等の維持管理をすることにより、下水道と同じく生活環境の改善、公共用水域の水質保全の効果が期待できる。

担当課 学務生涯学習課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果														
情報機器活用支援事業		1,760	0	<p>小、中学校の教職員に対して、令和2年度末に導入した一人一台端末（タブレット）の活用に関する研修を実施。</p> <p>【令和3年度実績】 大鰐小：4回実施 大鰐中：4回実施</p>	<p>タブレット利用を取り入れた学校授業の機会が増え、ICTを活用した教育の推進に繋がった。</p>														
特別支援教育推進事業		8,797	11,425	<p>小、中学校の普通学級に在籍する学習障害や多動傾向等により特別な配慮を必要とする児童生徒の学校生活の支援を行うため、教育支援員を配置。</p>	<p>令和3年度は、小学校に3人、中学校に2人の支援員を配置し、支援が必要な児童生徒に手厚い対応を行うことができた。</p>														
A L T 招致事業		4,729	4,702	<table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>4,467,664 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,632 円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>67,650 円</td> </tr> <tr> <td>住宅借上</td> <td>78,845 円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>113,600 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,729,391 円</td> </tr> </table>	人件費	4,467,664 円	旅費	0 円	需用費	1,632 円	役務費	67,650 円	住宅借上	78,845 円	負担金	113,600 円	計	4,729,391 円	<p>中学校に外国語指導助手を配置することによって、生きた英語を体験することができる。スピーチコンテストや英検の面接の練習を手伝いListening/Speaking能力の向上に寄与した。</p> <p>また、小学校の外国語活動の授業にも派遣し、中学校入学後の英語教科にギャップなく取り組んでいる。</p>
人件費	4,467,664 円																		
旅費	0 円																		
需用費	1,632 円																		
役務費	67,650 円																		
住宅借上	78,845 円																		
負担金	113,600 円																		
計	4,729,391 円																		
スクールバス運行事業		12,210	14,737	<table border="0"> <tr> <td>長小方面</td> <td>5,555,000 円</td> </tr> <tr> <td>二小方面</td> <td>3,345,650 円</td> </tr> <tr> <td>駒木方面</td> <td>3,309,350 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,210,000 円</td> </tr> </table>	長小方面	5,555,000 円	二小方面	3,345,650 円	駒木方面	3,309,350 円	計	12,210,000 円	<p>遠方から通学する児童のためスクールバスを運行し、児童の安全な登下校を確保することができた。</p>						
長小方面	5,555,000 円																		
二小方面	3,345,650 円																		
駒木方面	3,309,350 円																		
計	12,210,000 円																		

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
スクールバス購入事業		7,344	0	遠距離通学支援及び通学路における安全確保の手段として導入しているスクールバスについて、老朽化が著しい車両の更新を実施。 車両本体費用：7,260,000円 登録時諸費用：83,850円	バスの故障等で運行に支障をきたしていた通学路線の安定的な運行に繋がった。
小学校改修事業		6,778	14,971	各階便所便器及び便座交換他工事 1,969,000円 排水設備工事 3,993,000円 家庭科室給湯設備設置工事 748,000円 中庭駐車場照明機器設置工事 68,200円 計 6,778,200円	学校施設・設備等の改修工事等を実施することにより、学校施設等及び教育環境の適正な維持管理が図られた。
中学校改修事業		6,573	10,137	消火ポンプ交換工事設計業務委託 396,000円 水道切替配管工事 1,452,000円 非常用放送設備アンプ取替工事 674,300円 調理室給湯設備設置工事 555,500円 消火ポンプ交換工事 3,232,900円 職員玄関照明設置工事 41,800円 機械警備機器設置工事 220,000円 計 6,572,500円	

担当課 学務生涯学習課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
生きる力育成事業		1,050	1,150	<p>「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」などの「生きる力」を育むために、決められた予算内において学校長の裁量で自由に予算を執行できる。</p> <p>大鰐小 661,000 円 大鰐中 388,596 円 計 1,049,596 円</p>	<p>小学校では鰐っこ暗唱詩集を作成し、文芸作品を暗唱させることで、文学的興味や関心を高めるとともに、豊かな心を育むことができた。</p> <p>また、スキー教室の実施により、ふるさとへの愛着を育むことができた。</p> <p>中学校では、問題集の購入や実力テストを実施し分析することで、学力の向上を図ることができた。また、総合的な学習の時間において、助産師による講習会を行うことで生徒自身が命の大切さを考える機会を与えることができた。</p>

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
部活動支援事業		3,436	1,108	<p>小、中学校における部活動等の充実及び発展を図るため、児童生徒が選手として対外競技会等に参加するための費用を補助するほか、必要に応じて備品購入に係る費用を補助している。</p> <p>大鰐小 2,750,000円 大鰐中 686,000円 計 3,436,000円</p>	<p>小学校スキー部の児童が、県代表としてJOCジュニアオリンピックカップ2022全日本ジュニアスキー選手権大会に出場を果たし、練習の成果を発揮することができた。</p> <p>また、あじやらBBCの児童が県代表として第10回坂本竜馬旗争奪西日本小学校野球大会に出場し、練習の成果を発揮することができた。</p> <p>中学校においても、昨年度に引き続きスキー部の生徒が全国大会に出場し、上位の成績を残すことができた。</p> <p>全国大会では、トップレベルの競技を体感することにより、向上心の醸成と技術の向上が図れ、他県の児童生徒との交流など、貴重な体験をさせることができた。</p>

担当課 学務生涯学習課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
小学校扶助事業		5,417	4,123	特別支援就学奨励費 学用品費等 46,355 円 給食費 138,750 円 計 185,105 円 就学援助費 学用品費等 1,566,490 円 給食費 1,483,500 円 遠距離通学費 2,181,990 円 計 5,231,980 円	【就学援助費・特別支援就学奨励費】 経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者及び特別支援学級で学ぶ児童生徒の保護者等に対して、教育を受ける上で必要な学用品費や学校給食費の扶助をしたことにより、義務教育の円滑な実施がなされた。 ◇扶助対象者 小学生 33名 中学生 22名
中学校扶助事業		3,278	2,782	特別支援就学奨励費 学用品費等 12,525 円 給食費 30,880 円 計 43,405 円 就学援助費 学用品費等 1,237,036 円 給食費 1,070,720 円 遠距離通学費 927,265 円 計 3,235,021 円	【遠距離通学費】 遠距離地域から通学する児童生徒の保護者に対して、通学費の全額又は一部を扶助したことにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施がなされた。 ◇扶助対象者 小学生 47名 中学生 19名

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
放課後子ども教室推進事業		1,364	1,461	・放課後子ども対策事業 (補助率 国1/3 県1/3) 教育活動サポーター、コーディネーター 謝金等	中央公民館で、月曜日から金曜日の放課後に実施。新型コロナウイルス関連による臨時休館中でも放課後子ども教室を開設するなど、放課後における子どもの安全、安心な居場所づくりと、学習支援及び体験活動を実施することができた。
中央公民館改修事業		11,735	6,307	・高圧受電設備更新設計業務 1,889,800円 ・耐震改修等設計業務 9,845,000円	昭和45年5月に竣工した中央公民館の受電設備の更新及び耐震改修工事のため、設計業務を委託し、工事費等を積算することができた。
駐車場用地取得事業		6,000	0	・土地購入費 6,000,000円 所在 大字大鱈字前田83番1 地目 宅地 地積 622.61㎡ (188.33坪)	借用してきた中央公民館第2駐車場について、用地を購入することにより利用者の利便性を長期的に確保することができた。

担当課 学務生涯学習課

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
小中学校スキー振興 事業		563	608	児童、生徒のスキーリフト使用料について助成 ○利用人数及び助成金額 小学生 306人 351,900円 中学生 136人 210,800円 計 442人 562,700円	町内の児童生徒を対象にスキー場のリフト使用料を助成した。 多くの児童生徒が地域の特色であるスキーに親しみ、冬季スポーツに触れる機会を創出した。
保健体育団体補助事業		967	1,272	<ul style="list-style-type: none"> ・大鰐町スポーツ協会補助金 675,000円 ・青森県民駅伝競走大会補助金 0円 ※大会中止のため ・スキー大会補助金 292,000円 	県民体育大会及び県民駅伝が令和2、3年度の2年連続中止となり、県内で規模が大きいスポーツ事業が実施できなかった。 スキー大会については、中、高校の大会ともにコロナ禍ではあったものの、競技役員が尽力し開催され、無事終了することができた。
虹貝多目的広場管理事業		1,919	3,550	<ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕 77,000円 (屋根雪害部修繕、水道メーター交換) ・環境整備業務委託料等 1,344,970円 (草刈り、薬剤散布、支障木伐採等) ・AED(除細動器)リース料 99,000円 ・産業廃棄物収集運搬 181,500円 ・消耗品、光熱水費ほか 216,081円 <li style="text-align: right;">計 1,918,551円 	昨年度施設の近隣住民からの支障木伐採の要望があったため、指定された立木を伐採し、問題を解決した。 その他、旧大鰐高校の時からある物置などの産業廃棄物を処分し、利用者が安全安心して利用できる施設になるよう改善に努めた。

担当課 学校給食センター

(単位：千円)

事業名	区分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	事業内容	効果及び成果
学校給食事業		25,566	27,412	<ul style="list-style-type: none"> ・給食材料費 25,566,041円 ・給食実施状況 <ul style="list-style-type: none"> 児童 45,425食 (187日) 生徒 24,710食 (186日) 教職員等 10,569食 (196日) 合 計 80,704食 * () は実施日数 	<p>安全でおいしい学校給食を提供することができ、児童生徒の健全な心身の発達に寄与できた。</p> <p>また、地場農産物の活用に努め、大鰯産の食材を学校給食の献立に採用できた。</p>

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

（歳入）地方消費税交付金（社会保障財源化分） 122,070 千円

（歳出）社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 2,167,648 千円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】

（単位：千円）

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他	
社会福祉	総合福祉	20,645	1,958	0	0	2,134	16,553
	障害者福祉	277,179	203,993	0	743	8,271	64,172
	高齢者福祉	36,288	674	0	1,210	3,928	30,476
	児童福祉	387,478	270,576	0	6,749	12,577	97,576
	小計	721,590	477,201	0	8,702	26,910	208,777
社会保険	国民健康保険	119,511	54,885	0	0	7,379	57,247
	後期高齢者医療	198,741	35,111	0	0	18,682	144,948
	介護保険	247,762	20,563	0	0	25,940	201,259
	小計	566,014	110,559	0	0	52,001	403,454
保健衛生	医療施策	829,251	32,495	460,400	58	38,396	297,902
	疾病予防対策	24,275	4,788	0	99	2,214	17,174
	健康増進対策	26,518	3,368	0	822	2,549	19,779
	小計	880,044	40,651	460,400	979	43,159	334,855
合計	2,167,648	628,411	460,400	9,681	122,070	947,086	